

5. けがの手当



まとめよう

- 1 けがをしたときには、けがの悪化を^{ふせ}防ぎ、早く治すために、
（ ）の種類や^{ていど}程度をすばやく^{はん だん}判断して、
早く^{てき せつ}適切に（ ）をすることが大切です。
（ ）けがの場合は、すぐに大人に
知らせましょう。
- 2 けがの手当の基本は、きず口を（ ）にする、
^{あっ ぱく}圧迫して（ ）を止める、けがしたところを
（ ）などの方法があります。

5. けがの手当



まとめよう

- 1 けがをしたときには、けがの悪化を防止^{ふせ}、早く治すために、
（ **けが** ）の種類や程度^{ていど}をすばやく判断^{はん だん}して、
早く適切^{てき せつ}に（ **手当** ）をすることが大切です。
（ **大きな** ）けがの場合は、すぐに大人に
知らせましょう。
- 2 けがの手当の基本は、きず口を（ **清潔**^{せい けつ} ）にする、
圧迫^{あつ ぱく}して（ **出血** ）を止める、けがしたところを
（ **冷やす** ）などの方法があります。